

西建協だより

267号

2016年
10月



平成二十八年九月七日

東京都知事

小池 百合子 様

三多摩建設業連合会 会長 細沼 順人

(一社) 北多摩建設業協会 会長 林 清一

(一社) 南多摩建設業協会 理事長 森屋 義政

西多摩建設業協同組合 理事長 細沼 順人

平成二十九年 東京都予算等に対する要望書

平素は三多摩建設業連合会に対して格別のご指導・ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

東京都におかれましては、四年後のオリンピック・パラリンピック開催に向け、粛々と施設整備を進められていることと推察致しますが、建設業界の構造的に慢性化した人材不足によって、必要な事業が遅れてしまうご心配をおかけしていることは、我々中小建設業者としても本意に思っております。

人材不足解消は品確法・入契法・建設業法の三位一体改革、所謂「担い手三法」に明記されているように建設業団体を取り組むべき課題であります。三多摩建設業連合会は合同企業説明会の開催等を通して、率先してその使命を果たすべく努力を重ねております。

また、近年は大地震や豪雨等の自然災害によって多くの命と財産が失われており、その危険性は首都直下型地震等の可能性が高まる東京都においても同様です。この点についても、東京都と災害協定を締結している三多摩建設業連合会の各団体は、東京都関係部局との連携は勿論のこと、被災地の視察や防災訓練参加により、いつ災害に襲われても対応すべく、日々精進しております。

しかしながら都心部と比較しての所謂「三多摩格差」は根強く残っており、多摩地域の都民と中小建設業者には依然として重い足かせとなっております。三多摩は都心へ通勤・通学するベッドタウンであり、一方では河川や山間部を抱える自然豊かな側面もございます。社会資本整備の遅れから多摩地域が利便性と安全性に不安を抱えることは、東京都及び地域経済の健全な発展に憂慮すべき事態であります。多摩地域の社会資本整備について一層のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

三多摩建設業連合会は一般社団法人北多摩建設業協会、一般社団法人南多摩建設業協会、西多摩建設業協同組合の三団体で構成されております。今後とも地域に密着した中小建設業団体として、会員各社は社会的使命を認識し、適正な利益を上げ、東京都との緊密な連携を通して都民が安心して生活できる社会作りと地域経済の発展に鋭意取り組んで参ります。平成二十九年度の予算編成にあたっては、前年度にも増して多摩地域に特段のご理解とご高配を賜りたく、要望書を提出させて頂きます。

【要望事項】

一・公共事業費の確保について

1 東京都においては、所謂「三多摩格差」が依然存在しております。格差を解消し多摩地域住民の利便性を高める為、道路事業（多摩南北主要五路線、南多摩尾根幹線道路、多摩川・秋川南岸道路、梅ヶ谷トンネル等）、災害対策としての河川事業（調節地、護岸、堤防、砂防等）、橋梁整備事業、災害防除事業、耐震補強事業、交通安全施設事業に対して公共事業費の優先確保を要望致します。

2 二〇二〇年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、今後さらに施設整備が進んでいきますが、その費用捻出のために多摩地域の公共事業費、特に工事費が削減されることがないように強く要望致します。

二・地元中小建設業者の受注機会の確保について

1 東京都では分離発注を積極的に推進されておりますが、特に土木工事については地元中小建設業者の受注機会確保の為、引き続き分離発注の徹底を要望致します。

2 所謂「担い手三法」の施行により、公共事業、工事発注における平準化が強く求められています。東京都では既に様々な取り組みを行っておりますが、債務負担行為のさらなる活用等、引き続き一層の発注平準化を要望致します。

3 東京都は総合評価方式入札の拡大を進めておりますが、当該業種で工事実績を持つ一部業者へ極端に受注が集中する事態を招いております。地元中小建設業者の工事実績と受注機会の確保の為、従来の公募型指名競争入札も充分な本数を確保して頂けるように要望致します。

4 総合評価方式入札での同種（類似）工事の施工実績に対する加点については、かなり大規模な施工実績のみ加点されているよ

うに見受けられます。地元中小建設業者でも対応可能な規模の実績に対しても加点を要望致します。

三・入札・契約制度の改善について

1 現在も受注競争は激しく、最低制限価格近辺での応札が頻発しており、工事の品質確保や下請業者へのしわ寄せが懸念されます。またその影響は建設業への入職者確保、社会保険の加入促進にも及びかねません。福利厚生費の十分な確保という観点から、最低制限価格のさらなる引き上げを要望致します。

2 公表案件の一部に区市町村、他企業との調整や地権者の合意等が得られていない案件が見受けられます。契約から実際の工事着手に至るまで時間を要してしまい、無為に技術者を束縛してしまうため、調整と合意形成が整った上での工事発注を要望致します。

3 施工能力審査型総合評価方式入札における技術点の評価項目では、建設業団体の責務として「担い手三法」に明記された新規入職者の拡充に熱心に取り組む団体、その会員への加点を要望致します。また建設局、都市整備局の事務所発注案件については、地元中小建設業者育成の観点から、当該事務所の管轄内にある区市町村に本店を置く中小建設業者への加点を要望致します。

四・その他

1 当連合会の三団体は東京都と災害協定を締結しておりますが、大規模災害発生時における東京都との連絡体制は各団体に僅か一台の業務用無線機に頼っており、確実に連絡が取れるとは言い難い状況です。緊急時の連絡を確実に確保できる新しい設備に対しての計画と予算確保を要望致します。

平成28年10月14日(金)
 全国労働衛生週間に伴う安全パトロールを実施致しました。



建災防 西多摩分会

◇お知らせ◇
第十八回西多摩地区安全衛生大会
 日時 平成二十八年十二月八日(木) 一三時
 場所 羽村市生涯学習センター
 「ゆとりぎ」小ホール
 建災防 西多摩分会

9 月 事 業 報 告

- 1日 午前8時 西建協・災害対策本部設置8名参集
 *全72路線道路啓開協定業者緊急巡回の実施
- 3日 平成28年度経営講習会(東日本建設業保証(株)共催)
 テーマ 工事成績評定点アップの取組み
- 5日 災害対策安全委員会
- 7日 三多摩建設業連合会
 平成29年度東京都予算等に対する、都知事、
 都議会自民党・公明党・民進党に要望書提出
- 8日 広報委員会 266号編集発行
- 13日 事業委員会
- 15日 労働衛生週間説明会 (建災防西多摩分会)
 時間 午後2時~4時
 会場 羽村市スポーツセンター 2階会議室
 1部 平成28年度労働衛生週間実施要綱の説明
 2部 講演 メンタルヘルス対策
 ~ストレスチェック制度とその後の対応~
- 16日 総務委員会
- 21日 理事会
- 21日 西建協若手経営者の会 役員会

10 月 事 業 計 画

- 7日 BCP(事業継続計画)説明会開催
- 7日 災害対策安全委員会
- 11日 事業委員会
 10月22日親睦BBQ実施
- 13日 広報委員会 267号編集発行
- 14日 衛生週間現場パトロール実施(建災防 西多摩分会)
- 17日 総務委員会
- 19日 理事会
- 22日 親睦BBQ(会場 日の出町 さかな園) 事業委員会
- 11月実施事業………
- 1日 西多摩地区建設業界暴力団等排除協議
 平成28年度第11回総会及び研修(講演)
- 10日 若手経営者の会 日帰り視察研修会
 東京都臨海広域防災公園
 そのなエリア東京(防災体験学習施設)
- 22日 ICT建設機械の研修(セミナー)
 (コマツレンタル美浜機械センター内)

入会のご挨拶

株式会社 島田造園土木
 代表取締役 島田 卓哉
 西多摩郡日出町大久野 82-1

この度、西多摩建設業協同組合に加入させて頂きました(株)島田造園土木です。
 昭和48年に西多摩郡日の出町に会社を構え現在に至っております。
 主な業務としては、一般土木工事・造園工事・舗装工事を行っており、西多摩建設業協同組合の組合員の皆様方の下請業者として、何らかのお世話になる事も良くあります。
 入札関係では、平成4年ごろから参加するようになりました。
 また平成28年度より緑のリサイクル事業とし「木くず」受入れの産廃許可を取得しましたので、皆様にご利用していただけたら幸いです。
 平成27年度の完工高は、34,000万円でした。
 日頃より「良い品質の工事及び早期の工事完成を目指し、常に謙虚な気持ちで良い仕事を行う。」事を社員及び従業員一同全力で頑張っております。
 これからは西多摩建設業協同組合の皆様方と協力しながら頑張りたいと思いますので、ご指導、御鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

電話 042-597-0446
 FAX 042-597-2722

◇日建学院青梅認定校(西建協)からのご案内◇

**受講生募集案内 『合格のための受験対策講座』
 <青梅校2017年度開講講座>**

- ◎2級建築士学科(日曜)コース
- ◎1級建築施工管理技士学科講座 毎週 火・木
 講義日程 2月中旬スタート
- ◎1級土木施工管理技士学科講座 毎週 火・木
 講義日程 3月中旬スタート
- ◎給水装置工事主任技術者 受験対策講座
- ◎2級土木施工管理技士コース 毎週 火・木
 基礎講義 6月中旬 ~7月中旬
 本講義 7月中旬~10月中旬
- ◎宅地建物取引主任者本科コース 毎週 水
 ・講義日時 基礎講義 3月初旬 ~4月中旬
 13時~
 ・本講義 4月下旬 ~ 9月下旬
- ◎2級建築施工管理技士コース 毎週 火・木
 ・講義日時 基礎講義 9月初旬 ~9月下旬
 本講義 9月下旬 ~11月初旬

1級土木・2級土木・1級建築施工・2級建築施工の講座は『建設労働者確保育成助成金』の対象講座ですので、学費の80%が助成されます。

西多摩建設業協同組合が「日建学院認定校」として青梅校を開講(8年目)致します。

会員企業の皆様からの受講問合せ(受講申込)等の連絡をお待ちしております。

*詳細説明は随時致します。
 *先ず下記までお問合せ下さい。

連絡先 青梅認定校(西建協) 0428-22-6245 石川
 日建立川校 担当:澤田 080-9349-3870